



甲状腺検診かつしか主催 講演会



原子力  
防災

# 「原子力防災」

～次の災害に備えて大切な人を守る～

映像作家 鎌仲ひとみさんのトークと上映会 \*葛飾区の生涯学習援助制度を利用した講演会です

日時 : 2019年2月11日(月・祝) 14:00~16:00

場所 : かつしかシンフォニーヒルズ 別館4階 ラベンダー (裏面参照)

参加費 : 800円(「原子力防災ハンドブック」込み) \*中学生以下は無料



DVD作品「カノンだより」や「原子力防災」の映像などを見ながら、鎌仲ひとみさんにお話を伺います。

2011年3月の福島第一原発事故後、鎌仲さんは、子どもたちを放射能被曝から守るために手探りで動き出した人々取材した映画「小さき声のカノン」を発表しました。その後も各地で一般市民が思い思いに事故と向き合い暮らす姿を「カノンだより」として発表し続けています。

今回は放射能に汚染された葛飾の住民として、また原発を止められない社会に生きる者として、今何をすべきか、次に起きうる原子力事故にどのように備えたらよいか、鎌仲さんからお話いただき、ご参加のみなさんで一緒に意見を交わし、共有できればと思います。

\*当日使用する映像や内容は変更になる場合がございますがご了承ください。

お申込み : 甲状腺検診かつしかFacebook

甲状腺検診かつしかブログ (申し込みフォーム)

<https://koujousenkenshinbl.wixsite.com/mysite>

(定員60名)



お子様連れの方は人数をお知らせください。

託児はございませんが、会場後方にファミリースペースをご用意しております。



鎌仲ひとみ さん (映像作家)

フリーの映像作家として、NHKで「エンデの遺言ー根源からお金を問う」などテレビ番組を多数監督。イラク取材をきっかけにドキュメンタリー映画製作を本格開始。「ヒバクシャー世界の終わりに」(2003)、「六ヶ所村ラブソディ」(2006)、「ミツバチの羽音と地球の回転」(2010)の核を巡る3部作は国内外で多数受賞、累計3,000ヵ所以上で上映。2015年「小さき声のカノン」を劇場公開。世界11ヵ国にも上映が広がっている。

ドキュメンタリー映画を自主制作し、映画と出前トークで市民の手による自主上映ネットワークを切り開いてきた。現在、「原子力防災」をテーマにした新作を撮影中。映像発信に加えプロデュースや配給も担う。

株式会社ぶんぶんフィルムズ代表。多摩美術大学非常勤講師。

著作に「原発の、その先へ ミツバチ革命が始まる」(集英社)など多数。



主催 甲状腺検診かつしか



kjs.k.katsushika@gmail.com

後援 葛飾区教育委員会



## 講演会会場：かつしかシンフォニーヒルズ

(別館4階 ラベンダー)

京成線青砥駅 下車徒歩5分

(葛飾区立石 6-33-1)

\*この催しは会場とは関係ございませんので、  
会場へのお問い合わせはお控えください。



## 東京都 葛飾区でも、市民による甲状腺検診を始めました！

私たちは2018年6月に第一回の検診を実施しました。葛飾区内外の約40名の方が甲状腺のエコー検査を受けました。次回の検査は2019年6月に予定しています。

Q：甲状腺検診って保険がきかないから、  
費用がたくさんかかるのかしら？

A：お一人につき1500円程度の  
カンパをお願いしております！

Q：甲状腺検診は何歳の方が対象なの？

A：震災当時0才～18才の方が対象です。  
(詳しくはご相談ください)。



福島第一原発事故で放出された放射性物質は、東京にも放射能汚染をもたらしました。福島県では小児甲状腺がんが多発していますが、3・11 甲状腺がん子ども基金の発表によれば、震災当時東京在住だった人たちにも2018年9月現在、6名の甲状腺がん発症が判明しています。金町浄水場からは事故当時、放射性ヨウ素が210Bq/kg 検出されており、葛飾区でも子どもたちの甲状腺への影響が心配されています。

### 検診ボランティア募集中！



### 甲状腺検診かつしか



お問い合わせ 090-2441-6033

kjsk.katsushika@gmail.com